



秀峰筑波義務教育学校GD



県教育目標

ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性をつちかう
 じょうぶな身体をつくり たくましい心を養う
 郷土を愛し 協力しあう心を育てる
 すべての子どもの可能性を引き出す活力ある学校づくり

市教育大綱

一人ひとりが幸せな人生を送ること

- ① 「教え」から「学び」へ 一斉・一方向教育から個別・双方向の学びへ
- ② 「管理」から「自己決定」へ 受動から能動へ
- ③ 「認知能力偏重」から「非認知能力の再認識」へ知識偏重の教育から全人教育へ

秀峰筑波教育目標

【学校教育目標】自主・友愛・協創の精神にあふれた人材の育成

【めざす児童生徒のすがた】高い志と広い視野をもち、郷土の未来を拓く活力ある児童生徒

9年間をとおした秀峰筑波の児童生徒の姿

「協働」

- 自ら考え、判断し、主体的に学ぶ
- 思いやりをもち、友達と互いに助け合うことができる
- クラスをよりよくするために力を合わせて活動する

「考働」

- 自分の考えをもち、進んで学び、高め合う
- 集団の一員としての自覚をもち、認め合い、高め合うことができる
- 目標に向かって努力し、みんなのためにできることを実行する

「創働」

- よりよい自分を目指し粘り強く学びに向かう
- 望ましい人間関係を自分たちで作る上げる
- 仲間と協力し合いながら自分の人生を切り拓いていこうとする

幼保連携(筑波会)

義務教育前期課程

義務教育後期課程

それぞれの道で
幸せな時間を創る

2026秀峰筑波 組織目標

「学び・生活・つながり」を充実させ、よさを認め可能性を広げる

「楽しい学び」の創出

- ・学びのデザイン研修
- ・特別支援教育の充実
- ・つくばスタイル科の充実
- ・道徳の充実
- ・校内外・自主研修の積極的展開

「楽しい生活」の創出

- ・人権教育の充実
- ・特別活動の充実
(活躍の場、体験活動の創出)
- ・フリートークの展開

「豊かなつながり」の創出

- ・異学年クラスター活動
- ・SSTの活用
- ・CS、地域連携
- ・筑波会(幼保小連携)
- ・部活動地域展開

たいせつにしたいことば

おはよう ・ ありがとう ・ だいじょうぶ?

<児童生徒の充実した学びのために>

- ◎月2回定時退校日の実施
- ◎校務DXによる業務の効率化
- ◎心理的安全性の高い職場雰囲気醸成
- ◎助け合える人間関係作りの構築

<みんな大切にしていきたいこと>

- ◎学び続けること
- ◎熱心であること
- ◎互いを思いやれること
- ◎心身のコントロールができること
- ◎情報を共有し、自分事としてとらえること



今を大事に

一人ひとりが かがやく 秀峰筑波を創る

